

(薬剤と自己免疫性肝炎の関係性) に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:平成 30 年 2 月 9 日 ~ 平成 30 年 12 月 31 日

〔研究課題〕

薬剤誘発性自己免疫性肝炎の検討

〔研究目的〕

自己免疫性肝炎の発症原因は不明ですが、近年、ウイルスや薬剤の関与が報告されています。本研究では、自己免疫性肝炎の患者さんがどのような薬剤を内服されていたかを調査し、病態との関連性を検討します。

〔研究意義〕

原因が不明である自己免疫性肝炎の発症機序の解明に取り組みます。

〔対象・研究方法〕

患者さんの薬剤内服歴、血液検査値を調査し、統計を取ります。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し個人情報を保護します。個人情報が病院外に持ち出されることはありません。

〔その他〕 (健康保険・謝金等について、必要に応じて記載する。)

本研究への参加は自由です。参加されない場合も診療上不利益を受けることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 菊池健太郎 (帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科学講座 准教授)

研究分担者: 綱島弘道 (帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 助手)

住所: 川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3333(代表) [内線 3213]